

大阪府医師会フィルハーモニー

第55回定期演奏会

指揮 : 飯森 範親
ピアノ : 濤川 鼓
オルガン : 前田 直子

グリンカ / 歌劇「ルスランとリュドミラ」序曲
ショパン / ピアノ協奏曲 第1番 ホ短調
サン＝サーンス / 交響曲 第3番 ハ短調「オルガン付き」

2026

7/5
(日)

ザ・シンフォニーホール

開演 14:00 (開場 13:00)

入場料 ¥2,000 (全席自由)

チケット販売 : ザ・シンフォニーチケットセンター
チケット販売開始 2026年5月13日 (水) 10:00
チケット販売終了 2026年7月 4日 (土) 12:00

※恐れ入りますが、未就学児童のご入場はご遠慮ください。

主催/大阪府医師会フィルハーモニー

協力/公益社団法人日本アマチュアオーケストラ連盟
医療法人 徳洲会 吹田徳洲会病院、吹田徳洲苑
後援/一般社団法人大阪府医師会



Profile

濤川鼓 Tsuzumi Namikawa Piano



1997年北海道旭川市生まれ。5歳でピアノを始め、9歳でドイツに渡る。ハノーファー音楽演劇大学にて学士課程および修士課程を修了後、現在は同大学国家演奏家資格課程に在学中。2017年よりEwa Kupiec (エヴァ・クピエツ)氏に師事し、特にショパンやシマノフスキ、パデレフスキなどを中心としたポーランド音楽の解釈を深めている。これまで、マリエンバード・ショパン国際ピアノコンクール (チェコ) 第1位、ベヒシュタイン国際ピアノコンクール (ドイツ) 第1位、シンメル国際ピアノコンクール (ドイツ) 第2位、カール・フィルチ・国際ピアノコンクール (ルーマニア) 第2位など、数々の国際コンクールで優勝、入賞を果たす。また、ドイツ・ブラウンシュヴァイク市よりルイ・シュポーア音楽賞を受賞。ヨーロッパを拠点に、ドイツ、フランス、オランダ、チェコ、フィンランド、日本など各地で幅広く演奏活動を行っている。2025年にはドイツ・RWTHアーヘン工科大学にて、舞台における音楽的表現と観客との相互作用をテーマに、TEDxトーク“The spirit of Live Music”を行うなど、音楽の魅力を多角的に発信している。

前田直子 Naoko Maeda Organ

神戸女学院大学音楽学部オルガン専攻卒業。同大学研究科修了後、渡米。カリフォルニア大学バークレー校で研鑽を積む。バークレーの教会でオルガニストを務めながら、サンフランシスコ等で演奏活動をする。アメリカオルガニスト協会主催のコンクールに入選。1995、2003、2008、2014、2017、2019年にサンフランシスコ、ニューヨークで、2012年に英国3か所でリサイタル。2024年スコットランド・グラスゴー大学のオルガンリサイタルに出演。日本では住友生命いずみホール、ザ・シンフォニーホールなど各地で演奏。豊中教会では1999年パイプオルガン奉獻以来、毎年チャペルコンサートを企画、演奏。オーケストラとは、京都コンサートホール・オープニング記念演奏会、東京芸術劇場などで共演。「賛美の贈り物」など7枚のCDをリリース。現在、神戸女学院オルガニスト、日本キリスト教団豊中教会オルガニスト、神戸女学院めぐみ会音楽教室オルガン講師、日本・米国オルガニスト協会会員。前田直子ホームページ<http://naokorgan.web.fc2.com/>



飯森範親 Norichika Iimori Conductor



桐朋学園大学指揮科卒業。ベルリンとミュンヘンで研鑽を積む。1994年から東京交響楽団の専属指揮者、モスクワ放送交響楽団特別客演指揮者、広島交響楽団正指揮者などを歴任。1996年、東京交響楽団のヨーロッパツアーでは「今後、イモリの名が世界で注目されるであろう」と絶賛された。その後、同楽団とは密接な関係を続け、正指揮者、特別客演指揮者を務めた。2007年から山形交響楽団の音楽監督に就任し、次々と新機軸を打ち出してオーケストラの活動発展と水準の向上に目覚ましい成果を挙げたことで2011年齋藤茂吉文化賞を受賞。そして、2014年、日本センチュリー交響楽団の首席指揮者に就任。2015年より世界的にも例の少ないハイドンの交響曲全曲演奏&録音という一大プロジェクト(「ハイドンマラソン」)を手掛け、2025年3月に完結させた。海外ではフランクフルト放送交響楽団、ケルン放送交響楽団、チェコ・フィルハーモニー管弦楽団、プラハ交響楽団などに客演を重ねる。2001年よりドイツ・ヴェルテンベルク・フィルハーモニー管弦楽団音楽総監督(GMD)に就任し、ベートーヴェンの交響曲全集を録音。2006年の日本ツアーを成功に導いた。また、オペラでも高い評価を得ており、新国立劇場の2020/2021シーズン開幕公演であるブリテンのオペラ「夏の夜の夢」を指揮、好評を博し大成功を収めた。2024年は新国立劇場「コジ・ファン・トゥッテ」、藤原歌劇団創立90周年記念公演「ピア・デ・トロメイ」、2026年3月には新国立劇場「ドン・ジョヴァンニ」を指揮。パシフィックフィルハーモニア東京音楽監督、山形交響楽団桂冠指揮者、いずみシンフォニーエッタ大阪常任指揮者、東京佼成ウインドオーケストラ首席客演指揮者、中部フィルハーモニー交響楽団首席客演指揮者。2025年4月より武蔵野音楽大学客員教授に就任し、後進の指導にも力を注ぐ。第60回大阪市市民表彰受賞。オフィシャル・ホームページ <http://iimori-norichika.com/>

大阪府医師会
フィルハーモニー

Facebook



Instagram



X



Home
Page

